

ライターによる火災事故を防止しましょう！

子どもの手の届かない場所におくこと！！

家の中、車の中にライターを放置せず、子どもの手の届かない場所にきちんと保管しましょう。



子どもに触らせず、火遊びの危険性を考えよう

- 子どもがライターで火遊びをしているのを見かけたらすぐに注意してやめさせよう。
- 理解できる年齢になったら火遊びの危険性を教えることも大切です。



不要なライターはきちんと捨てましょう

- 利用しなくなったライターは、ありませんか？
- ガスが残存するライターの廃棄を原因とするごみ収集車の火災事故等も発生しています。
- ライターは使い切るかガス抜きをして、正しく廃棄しましょう。

